リベルタ新聞

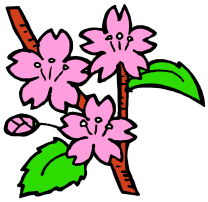
2014年
5月1日(木)
リベルタ新聞社
富士市厚原372番地1
ホームページ
http://www.fujic3.com
TEL:0545-72-3833

お花見

四月初旬、リベルタでお花見を行いました。富士中央ケアセンターの駐車場の桜はもう葉桜になっておりましたが、外に出て、お花見の話で盛り上がり、お花見気分を味わっていただきました。風が強く、外に出られない日は中で桜を題材にした和歌、俳句の話などを楽しみました。

春風の
花を散らすと見る夢は
覚めても胸の
さわぐなりけり
西行作

「現代語訳」
春風が桜をさんさんと散らす美しさにわたしは息をのむ、夢のなかで。目覚めてもなお、乱れ散る花の情景は私の胸をざわつかせる。



☆お花見豆知識☆

・桜は「バラ」の仲間です。
バラ科サクラ属サクラ亜属に分類されます。梅や桃、杏（あんず）なども仲間です。

・「エフェドリン」
桜の花粉にはエフェドリンという興奮物質が含まれています。また花びらには二日酔いを緩和する効果があり、桜の甘い香りは不安感を取り除いて自信を回復する効果があるそうです。

・「クマリン」
桜は葉桜になると近くの植物を枯らしてしまう化学物質を放出します。

やすき節同好会

四月二十六日、ボランティアとしてやすき節同好会の方々が来てくださいました。どじょうすくい、フラダンス、マジック、人形劇を披露していただきました。

マジックショーも大変盛り上がりました。手の中から次々と花やハンカチが現れ、口々に「どこからでてきたの」と興味津々に見ておられました。風船に針を通した時はみなさんハラハラしましたが見事貫通した時は一番の盛り上がりとなり、歓声の声が聞かれました。

どじょうすくいではユーモラスな踊りにフロア中に笑顔があふれました。